

# 八代市・北海市 友好都市締結20周年記念事業

八代市は中華人民共和国 広西壮族自治区 北海市と1996年3月に友好都市を締結し、昨年20周年を迎えました。この間両市では教育・文化・スポーツ・医療・経済など様々な分野で行政や市民による交流を活発に行い、延べ479人の八代市民が北海市を訪れ、延べ298人の北海市民が本市を訪れています。今年度実施しました20周年記念事業について紹介します。

問合せ 秘書広報課（市役所鏡支所2階） ☎34-1160

## 八代市民使節団 派遣

平成28年10月29日(土)～11月2日(水)

市長を団長として、公募による市民21人を含む31人が北海市を訪問。北海港や北海駅、マングローブの森などを視察し、北海市歌舞団や北海市芸術設計学院で、市民との交流を深めました。

また、両市長により今後も友好関係を含めていくことが確認されました。



## 八代市ジュニアスポーツ交流団 派遣

平成28年12月20日(火)～25日(日)

本市の中学生12人、引率6人、計18人が北海市の中学生と卓球・バドミントンの交流親善試合を通じて友好を深めました。

シングルスやダブルス、男女混合ダブルス、日中混合ダブルスなど試合形式も様々で、両市の子どもたちは英語やジェスチャーなどで一生懸命コミュニケーションをとっていました。そのほか、北海市図書館を訪れ、日本語の児童書10冊を寄贈しました。



## 北海市青少年民族楽器代表団 来代

平成29年1月17日(火)～20日(金)

北海市国際学校の中高一生7人、引率6人、計13人が本市を訪問し、市内の保育園・高齢者施設・中学校などで、二胡・揚琴・古筝・竹笛といった中国民族楽器の訪問演奏を行い、子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の市民と交流を深めました。



## 保育園児による絵画・メッセージ交換

本市の保育園児及び北海市の幼稚園児が友好都市のお友だちに向けた絵画・メッセージを作成しました。本市の作品を10月の市民使節団訪問に併せて持参し、両市長によって交換を行いました。

## これまでの記念事業

- 平成8年 友好都市締結調印
- 平成11年 3周年記念 市民使節団派遣
- 平成13年 5周年記念 市民使節団派遣  
友情の証として、幸運のシンボルとされる2匹のタツノオトシゴの像をやつしろハイモニーホール芝生広場に設置
- 平成18年 10周年記念  
北海市の花である『ブーゲンビリア』の木を植樹

## 北海市とはどんなところ？

- ・広西壮族自治区の南端に位置した臨海都市
- ・人口約172万人（本市の約13倍）
- ・面積3,337km<sup>2</sup>（本市の約5倍）
- ・白砂が2.4km続くシルバービーチがあり、夏場には国内外から多数の観光客が訪れる
- ・真珠の養殖が盛んで、装飾品や貝殻彫刻など有名

